

千葉大学校友会 SNS「Curio」利用規約

第1条（目的）

千葉大学校友会 SNS「Curio（キュリオ）」（以下「Curio」といいます。）は、千葉大学の卒業生、在職経験者、および在籍者の相互交流を活性化し、千葉大学校友会（以下「校友会」といいます。）を中心とした千葉大コミュニティの構築と拡大を図ることを目的とします。

第2条（規約の適用）

1. この「Curio」利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、校友会と校友会が管理委託契約を結んだ Curio の管理・運営会社（以下、「管理会社」といいます。）が提供する Web を使用した情報提供サービスの利用に対して適用されます。
2. 本規約とは別に管理会社が別途定める諸規定は、それぞれ本規約の一部を構成するものとしします。
3. 本規約の規定と前項の諸規定の内容が異なる場合には、本規約の内容が優先して適用されるものとしします。

第3条（会員）

1. 以下の者は、別途定める登録規定に基づき、校友会に登録の申請をし、登録が認められた場合、Curio の正会員になることができます。
 - (1) 千葉大学の卒業生
 - (2) 教職員としての在籍者および在籍経験者
 - (3) その他、校友会が認めた者
2. 以下の者は、別途定める登録規定に基づき、管理会社に登録の申請をし、登録が認められた場合、Curio の準会員になることができます。
 - (1) 千葉大学の在籍者（前項に含まれる者を除く）
 - (2) その他、校友会が認めた者
3. 正会員および準会員（以下、「利用者」といいます。）は、各自のプロフィールにおいて、本名を公開するものとしします。
4. 準会員は、正会員となる資格を得たとき、別途定める登録規定に基づき校友会に資格変更の申請をし、変更が認められた場合、正会員になることができます。
（注：準会員は、原則としてメッセージの交換と掲載情報の閲覧のみ。コミュニティの開設・運営、他者の日記への書き込み等の活動は制限する）

第4条（利用に際して）

1. Curio から配信される情報の解釈については会員が判断し、信頼性などについては利用者の責任において利用することに同意します。
2. 利用者は、Curio の利用にあたり、自己の費用と責任において通信機器・ソフトウェア・公衆回線など利用者側設備として必要なもの全てを用意するものとしします。

3. 利用者は、Curio の運営に支障をきたさないよう、設備等を自己の責任において維持管理することに同意します。

第 5 条（規約の変更）

1. 校友会は会員の了解を得ることなくこの規約を変更することがあります。この場合の Curio の利用条件は、変更後の Curio 利用規約によるものとします。
2. 変更後の規約は、校友会が別途定める場合を除き、Curio の Web サイト上に表示した時点より効力を生じるものとします。

第 6 条（校友会および管理会社からの通知）

1. 校友会および管理会社は、Curio の Web サイト上での掲示やメッセージの送付、その他校友会および管理会社が適当と判断する方法により、利用者に対し、随時必要な事項を通知します。
2. 前項の通知は、校友会もしくは管理会社が当該通知を Curio の Web サイト上の掲示またはメッセージで行った場合は、Web サイト上に掲示し、またはメッセージを送付した時点より効力を発するものとします。

第 7 条（個人情報の保護）

1. 校友会および管理会社は、利用者個人間で送受信されるメッセージの内容を除き、Curio 内の情報については公開・非公開にかかわらずその内容を閲覧することができるものとします。ただし校友会および管理会社は、校友会が別途 Curio のサイト上に掲示するプライバシーポリシーを遵守します。
2. 管理会社は、電気通信事業法第 4 条に基づき、利用者の通信の秘密を守るものとします。
3. 校友会および管理会社は、Curio でのサービス提供を通じて知り得た利用者の個人情報を、次の各号の場合を除き、第三者に開示または漏えいしないものとします。
 - (1) 裁判所、警察、その他司法もしくは行政機関、またはこれらに準じる者から適法に照会があった場合
 - (2) Curio または Curio のシステムの維持に問題が生じる場合
 - (3) 法令または校友会が定める規約に違反し、その他社会通念上問題があると判断された場合
 - (4) 校友会、管理会社、他の利用者、またはその他の第三者の利益を守るために必要があると校友会が判断した場合
4. 管理会社は、プロバイダー責任法（正称：特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律）第 4 条に該当する請求があった場合、当該請求の範囲内で情報を開示する場合があります。

第 8 条（禁止事項）

1. 利用者は、Curio を利用して以下の行為を行わないものとします。
 - (1) Curio により利用しうる情報を改ざん・消去する行為、または事実と反する情報を送信・

揭示する行為

- (2) 他の利用者または第三者、もしくは校友会および管理会社の著作権、商標権などの知的財産を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
 - (3) 他の利用者または第三者、もしくは校友会および管理会社を差別もしくは誹謗中傷し、または名誉もしくは信用を傷つける行為
 - (4) 他の利用者または第三者、もしくは校友会および管理会社の財産、プライバシー、肖像権もしくはパブリシティ権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
 - (5) 他の利用者または第三者、もしくは校友会および管理会社に対して無断で営利を目的とした広告・宣伝・勧誘などのメッセージを送信する行為、または受信者が嫌悪感を抱くメッセージを送信する行為、他者のメール受信を妨害する行為、連鎖的なメール転送を依頼する行為および当該依頼に応じて転送する行為
 - (6) 詐欺などの犯罪に結びつく行為
 - (7) 無限連鎖講（ネズミ講）を開設し、またはそれを勧誘する行為
 - (8) わいせつまたは児童虐待にあたる画像、文書などを送信・掲載する行為
 - (9) 選挙運動またはこれに類似する行為、公職選挙法に違反する行為
 - (10) コンピュータウイルスなど有害なプログラムを使用もしくは提供する行為、または推奨する行為
 - (11) 他の利用者または第三者になりすまして、Curio を利用する行為
 - (12) 他の利用者の個人情報を収集・蓄積する行為
 - (13) Curio に接続されている他のコンピュータ・システムまたはネットワークへの不正アクセスを試みる行為
 - (14) その他法令もしくは公序良俗に違反し（売春・暴力・残虐など）、または他の利用者または第三者、もしくは校友会および管理会社に不利益を与える行為
 - (15) 前各号に定める行為を助長する行為
 - (16) その他、校友会が不適切と判断した行為
2. 校友会は、校友会の判断に基づき、該当する利用者への事前通知を行うことなく、禁止行為にかかわる掲載情報を削除すること、および禁止行為を行った会員の Curio 利用資格の取り消しをすることができるものとします。
 3. 校友会および管理会社は、Curio 内での禁止行為の有無を確認するため、Curio に書き込まれたすべての内容を閲覧できるものとします。
 4. 校友会および管理会社が Curio の内容を閲覧することを阻害する行為はすべて禁止します。

第9条（利用者からの情報の校友会による利用）

校友会は、前条に規定される個人情報を除き、利用者が登録した情報を、校友会および千葉大学を活性化することを目的とした出版物もしくは Web サイトに掲載することができるものとします。

第10条（サービスの中断）

校友会および管理会社は、以下の各号に該当する場合、利用者への事前の通知または承諾を要せず、一時的に Curio によるサービスを中断することができるものとします。

- (1) システムの保守を定期的または緊急に行う場合
- (2) 火災、停電等により、Curio によるサービスの提供ができなかった場合
- (3) 地震、洪水等の天災により、Curio によるサービスの提供ができなくなった場合
- (4) その他、運用上または技術上、管理会社がサービスの一時的中断が必要であると判断した場合

第 11 条（サービスの終了）

1. 校友会は、相当の周知期間をもって利用者に通知の上、利用者に対する Curio のサービスの全部または一部を終了することができるものとします。
2. 前項の通知は、Curio の Web サイト上での掲示および Curio により提供されるメッセージ・サービスを利用する利用者へのメッセージの送付によるものとします。

第 12 条（免責事項）

1. 校友会および管理会社は、Curio によるサービスの利用に関して利用者が被った損害または損失などについては、一切の責任を負わないものとします。
2. 校友会および管理会社による Curio への利用者の登録は、当該利用者が本人であることを保証するものではありません。
3. 校友会および管理会社は、Curio によるサービスの利用に際して、第 5 条（規約の変更）、第 10 条（サービスの中断）および第 11 条（サービスの終了）があった場合等を含め、利用者が被った損害または損失に対して、一切の責任を負わないものとします。
4. 校友会および管理会社は、利用者が Curio のサービス利用によって、他の利用者または第三者に対して損害を与えた場合、その一切の責任を負わないものとします。
5. 校友会および管理会社は、利用者が Curio のサービスを通じて得る情報等について、その完全性、正確性、確実性、有用性等、いかなる保証も行わないものとします。
6. 校友会および管理会社は、利用者が使用するいかなる機器、ソフトウェアについても、その動作保証を一切行わないものとします。

第 13 条（損賠賠償請求）

利用者が本規約に反した行為または不正もしくは違法に Curio によるサービスを利用することにより、校友会もしくは管理会社に損害を与えた場合、校友会および管理会社は当該利用者に対して相応の損害賠償の請求（弁護士費用も含む）を行う場合があるとします。

第 14 条（利用者による同意）

利用者は、Curio を利用することにより、この利用規約のすべての記載内容について同意したものとみなされます。また第 5 条（規約の変更）があった場合には、その変更が効力をもった時点で、変更後の利用規約の内容に同意しているものとみなされます。

禁止行為に関する申し合わせ（案）

以下の行為は、「Curio」利用規約第8条（禁止行為）に該当するものとします。

- サーバに負担をかける行為、および他の利用者のアクセスまたは操作を妨害する行為
- Curio の運営またはネットワーク・システムを妨害する行為
- 他人の名誉、信用、プライバシー権、パブリシティ権、著作権、その他の権利を侵害する行為
- 他の利用者に対する中傷、脅迫、いやがらせ、その他経済的もしくは精神的損害を与える行為
- 利用者 ID、ニックネーム、氏名等を特定した上で攻撃的批判にあたる投稿を掲載する行為
- 宗教およびカルト集団等へ勧誘する行為
- 民族、人種、性別、年齢等による差別につながる表現を掲載する行為
- 暴力的もしくはグロテスクな写真、死体・殺害現場等、その他一般の利用者が不快に感ずるイメージまたは画像、言葉、その他の表現を掲載する行為
- 露出度の高いヌード写真（モザイク、ぼかし等を入れた写真、下着姿等も含む）、胸や臀部等のアップや性器が露出した写真等、卑猥と判断される画像（イラストや絵画等も含む）の掲載や、性行為や性器に害する言葉、卑猥な表現を掲載する行為
- 児童買春、ポルノ、無修正ビデオ映像のダウンロード等へのリンク掲載や、性交および猥褻な行為を目的とした出会いなどに勧誘する行為
- 自殺、自傷行為、薬物乱用等を美化、誘発、助長する恐れのある言葉、その他の表現を掲載する行為
- 選挙の事前運動、選挙運動またはこれらに類似する行為、および公職選挙法に抵触する行為
- 商業用の広告・宣伝や営利を目的としたプロフィールや情報を掲載する行為およびメッセージを送信する行為
- アダルトサイトやマルチ、ねずみ講へ勧誘する行為
- 無差別にメッセージを送信する行為、無差別なマイキュリオおよびコミュニティへの登録を依頼する行為、および無差別に足あとをつける行為
- 日記やコミュニティ等の複数の利用者が閲覧可能な場所に個人の連絡先や金融機関の口座番号等の個人情報を記載する行為
- 営利・非営利を問わず、売買や公開等に関する行為
- 自分以外の人物を名乗る行為、および代表権や代理権がないにもかかわらず会社等の組織を名乗る行為。または他の人物や組織と提携・協力関係があると偽ったり誤認させる行為
- 他の利用者の個人情報を収集・蓄積する行為
- Curio 内のサービスに関わる記載について、無断でそのコピー、複製、アップロード、掲示、伝送、配布等を行う行為